

## 体験日記

使わなくなったTシャツを使って、布ぞうりに挑戦!

ほんとに!?

これが洋服  
だつたんだよ!

Tシャツを切って  
ひも状に

作るよ!  
想像しながら

ここから  
布の色が  
変わるもの

これぞ職人技!!

環境にもやさしい♪  
でも楽しかった♪

難ア\*  
Tシャツを  
しかった  
ね!

完成!

\*不要になったモノを再利用してより良いモノを作り出すこと

# シルバー人材センターで 働くを楽しむ

私たちが取材しました!

田無第二中学校 子ども記者のみなさん

シルバー人材センターとは

シルバー人材センターは高齢者の活躍や社会との関わりを目的としています。今からでも新しいことに挑戦してみたい!自分の得意なことを生かして社会とつながり続けたい!と思っている方は、ぜひ参加してみてください。履歴書などの準備、資格は必要なく、週に3~4回、1日2時間から手軽に始めることができます。

市報配布

在宅できる

シルバー人材センターについて

Q1 どのくらいの人が所属していますか?

会員数は1,199人\*。年代別割合は、60代16.3%、70代 57.2%、80代以上 26.5%です。最年少は60歳、最高齢は97歳です。包丁研ぎの専門チームや女性が多く所属する会「華工房」などもあります。  
\* 9月1日現在

Q2 福利厚生は整っていますか?

就業中に発生したケガなどの保険や、仕事によりさまざまな助成もあります。ポイント制度もあり、例えば市報の配布を担当し始めて3ヵ月でポイントを獲得でき、ポイントをためるとプリペイドカード1,000円分と交換ができます。楽しみながら続けられる環境が整っています。

Q3 登録しようと思ったきっかけはなんですか?

人の関わりを持ちたい、得意なことを続けたい、何かに生かしたいなど理由はさまざまです。好きなことで社会貢献し、ちょっとしたお小遣いにもなるのは一石二鳥ですね!

Q4 初めて華工房に訪れたときはどうでしたか?

最初は少し緊張しましたが、皆さんフレンドリーに迎え入れてくれて、すぐに楽しむことができました。もともと手仕事は好きでしたが、布ぞうりを初めて作ったときは、あまりにもうまくできなくて笑ってしまいました。たくさん作って練習を重ね、ようやくお客様に提供する作品ができ、喜んでくれるのを見たときは「やり遂げた!」という達成感がありました。

Q5 仕事の中でうれしいことはなんですか?

一番は作ったものが喜んでもらえることです。街中で自分の作った作品が使われているのを見るととてもうれしいです。自分の好きなことで社会に貢献できているとやりがいを感じます。そのためには作品1つ1つに真剣に向き合い、妥協をせず、「プロ」としての気持ちを持ち続けることが大切だと思っています。

Q6 華工房で楽しいことはなんですか?

もちろん、ものづくりが一番楽しいですが、華工房の友だちと集うランチ会も楽しみの一つです。作業をする中で、教え合ったり相談したり、必然的にたくさん話をするのでみんな仲が良く、部活のように楽しんでいます!

Q7 最近のニュースは何ですか?

古布をアップサイクルする「布ぞうり」を着物や浴衣だけでなく、Tシャツで作れるようになったこと。布が軽く扱いやすいので、初心者の方でもすぐに作れるようになります。興味のある方は、エコプラザ西東京で行っている講習会にぜひ参加してみてください!

私たちの活動記録はこちちら!

QRコード

## 主なお仕事リスト

\派遣業務を含め15種類ほどの中から厳選/

### 人気ランキング

子どもや沢山の市民と触れ合えるのが人気の理由!

1 施設管理 (小学校や市民ホールなど)

2 駐車場管理 (公共施設や多摩六都科学館など) (得意な人向け!)

3 家具リサイクル (DIYが得意な人向け!)

在宅できる

市報配布

在宅のみでは完結しませんが、各会員が自宅で市報を折り込み、各家庭へ配布しています。2~3日間で担当の地区を配布するので、歩くことで健康維持にもなる仕事です。

このほか、教育など行政の印刷物や企業のチラシなどの配布をしています。

配布準備

仕分け

仲間とやりたい

華工房

不要になった着物、帯、毛糸、古布などをリサイクルして袋物、小物、洋服、布ぞうり、編物などに再生し、作品の展示・販売をします。仲間と話しながら作業ができ、和気あいあいとした雰囲気で活動できます!

市報の仕分け

毎月2回、約10万4,000部の市報が納品され、2グループに分かれで仕分け。休憩時間には仲間の話を聞くのも楽しみに。その後、配達担当の自宅に届けます。

シルバー人材センターに興味がある方、登録したい方はこちら!

QRコード